

2020年7月29日

明治安田生命保険相互会社  
堺市  
早稲田大学



**堺市 × 明治安田生命 × 早稲田大学が地域連携ワークショップで課題解決  
「あなたにとっての“理想の住まい”とは？  
～大阪・泉北ニュータウンの公的賃貸住宅を若者向けにリニューアルせよ！～」**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、堺市（市長 永藤 英機）と学校法人早稲田大学（総長 田中 愛治）とともに、「堺市×明治安田生命×早稲田大学地域連携ワークショップ2020」を下記のとおり開催します。当社は、堺市・早稲田大学とそれぞれ包括連携協定を締結しており（注）、本ワークショップは協定に基づく取組みの一環として行なうものです。

本ワークショップは、堺市が実際に直面している課題に対し、早稲田大学の学生がチームを作り解決策を提案する実践型ワークショップで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から現地でのフィールドワーク等は行わず、全行程をオンラインで行ないます。当社従業員は、本ワークショップにオンラインで参加し、学生チームとともに課題解決に取り組みます。

当社はこれまでも各地域が抱える課題の解決に向けて地方自治体等と連携協定を締結し、地方自治体等との協働を通じて、健康増進や暮らしやすいまちづくりに向けて取り組んでおり、今後も引き続き地域課題の解決や活性化に取り組んでまいります。

（注）2019年3月27日リリース『早稲田大学との「包括連携協定」の締結について』

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20190327\\_01.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20190327_01.pdf)

2019年10月11日リリース『堺市との「地域活性化包括連携協定」の締結について』

[https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2019/pdf/20191011\\_01.pdf](https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2019/pdf/20191011_01.pdf)

■名称

堺市×明治安田生命×早稲田大学 地域連携ワークショップ2020

■地域連携ワークショップの概要

自治体が抱える地域課題に対し、大学と企業が連携し学生参加のオンラインワークショップを行ない、学生・企業・地域住民・自治体関係者が協力して課題解決策を練り上げ、最終的に自治体や住民に提案することで地域への貢献をめざす教育プログラム

■参加学生数

早稲田大学生 15名 （5名×3チーム）

■活動期間

2020年8月3日（月）～2020年9月11日（金）

※スケジュールの詳細は次頁参照

■その他

- ・地域関係者へのインタビューや最終日となる最終報告会もオンラインで行ないます
- ・オンラインでも現地の魅力を感じてもらえるよう、泉北発の特産品のプレゼントやワークショップに役立つ資料提供や写真を活用した地域紹介を予定しています

## ■ワークショップのテーマ

あなたにとっての“理想の住まい”とは？

～大阪・泉北ニュータウンの公的賃貸住宅を若者向けにリニューアルせよ！～

高度経済成長期の住宅需要に応えるため、西日本最大級のベッドタウンとして計画・整備された泉北ニュータウンは、まちびらきから50年以上が経過し、人口減少や建物の老朽化などの課題が顕著になってきています。なかでも、泉北ニュータウン内の住宅の半数を占める公的賃貸住宅では老朽化が進み、入居者の少子高齢化や空き室の増加といった課題を抱えています。

今後、泉北ニュータウンの中核駅である「泉ヶ丘駅」周辺には、近畿大学医学部や福祉系の短期大学が移転してきます。そのため、学生が住む住宅の需要が増えることが予想されます。そこで、これらの課題を解決しつつ、学生を含む若い人が引っ越してきたい！と思ってもらえるような「今ある住宅を使った“理想の住まい”」を学生目線の自由な発想で提案してください。

泉北ニュータウンは、住宅と共に公園・緑地、緑道が計画的に整備されたまちで、緑豊かな環境が魅力の一つです。一人当たりの公園面積は約23㎡/人と全国平均10.1㎡/人（平成26年3月末）の2倍程度の広さを誇ります。都会のような便利さと、大小様々な公園があるゆったりとした空間が共存している暮らしやすいまちです。堺市では、これらの魅力を発信する市民活動のサポートをはじめ、企業や大学、地元住民と連携した取組み等も行なっています。

### (参考) ワークショップスケジュール

オリエンテーション (オンライン)	2020年 8月3日(月)	・チームメンバー顔合わせ ・堺市担当者からの課題(テーマ)説明 ・今後のスケジュール確認
事前調査期間	8月3日(月)～ 8月11日(火)	・学生による事前調査、提案の方向性確認 ・現地のインタビュー希望先(個人、団体、企業)の検討
地域関係者への インタビュー (オンライン)	8月24日(月)～ 8月27日(木)	・学生からの希望をふまえ、左記期間内にオンラインでのインタビューを実施 ・事前調査で検討した仮説に対する検証、仮説の再構築
懇談・ヒアリング (オンライン)	8月28日(金)	・自治体、公的賃貸住宅関係者を囲んでの懇談・ヒアリング
プレ報告会 (オンライン)	9月4日(金)	・インタビュー、懇談・ヒアリングをふまえた提案内容の報告 ・自治体および企業の担当者、大学職員が参加予定
最終報告会準備	9月5日(土)～ 9月10日(木)	・プレ報告会でのフィードバック等をふまえた提案の最終検証、ブラッシュアップ
最終報告会 (オンライン)	9月11日(金)	・自治体関係者、地域住民の方々に向けて提案を発表

※スケジュールは変更の可能性があります